

2015年度 NPO 法人大雪山自然学校 事業報告

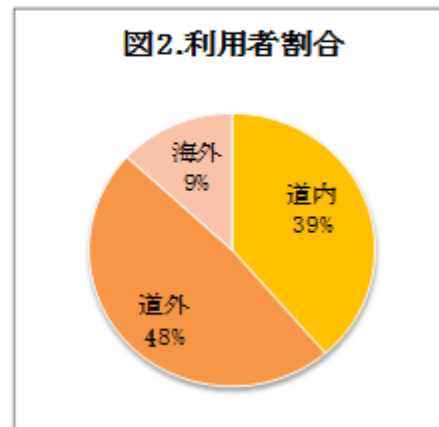
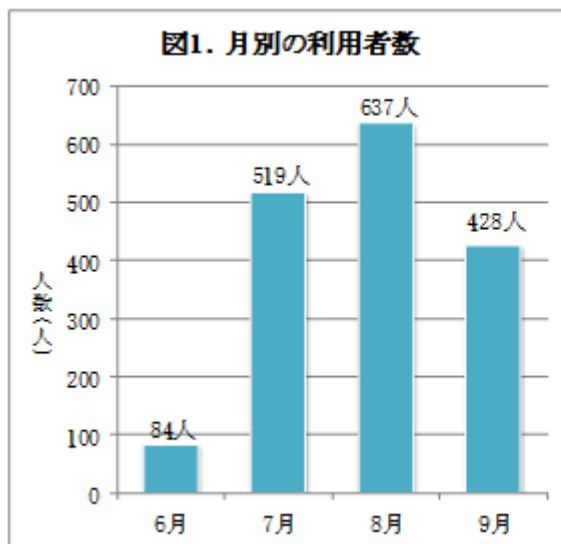
① 環境保全事業

- 旭岳自然保護対策事業（東川町大雪山国立公園保護協会委託業務）

5月15日から11月10日の175日間で、延べ670人のスタッフと延べ163人のボランティアが活動しました。ロープウェイ山頂駅で4800回(32回/1日×150日)のレクチャーを実施、姿見の池園地では登山道整備や案内板の補修を行いました。情報発信については、東川町役場の外国人スタッフの協力を得ながら6月2日～10月27日の22週間にわたり毎週旭岳ネイチャーレターを5か国語（韓国語、中国語、タイ語、台湾語、英語）で発行しました。ブログを毎日(171回)更新しました。

- 東川町青少年野営場管理業務（東川町委託業務）

6月1日から9月30日までの113日間で1,668人にご利用いただきました。受付、利用説明、レンタル対応、清掃、草刈りを行いました。過去の利用者数は、2012年度が1,400人、2013年度が1,192人、2014年度が1,459人です。



- 野生動物との共存推進事業（東川町委託業務）

6月、7月、8月と3回にわたり、エキノコックスの虫下し入りの餌を東川町内全域に撒きました。全ての舗装道路に100mごとに餌を撒きます。2014年度の調査では、これによりエキノコックスを保有するキタキツネの数は50%から25%に減りました。2015年度の成果はまだ出ていません。

- キトウシの森づくり事業（協働プロジェクト）

ニセウの森づくり運営委員会が主催する「月に一度は森づくり」活動を協働で運営しました。8回297人が参加し、未就学児は「森のようちえん」、小学生は「秘密の遊び場づくり」、大人は「森のお手入れ」、食事班は「森のキッチン」を担当し、誰もが関わることができる森づくりを実践しました。

② 子供自然体験活動事業

51 件のプログラムを実施し、2,158 人が参加しました。

- ・ イエティくらぶ東川校（主催月例）
小学生を対象とした自然体験プログラムを年間 9 回実施しました。東川町、旭川市、美瑛町、上富良野町、名寄市から 102 人が参加しました。旭川教育大学の実習も受け入れており、人材育成プログラムとしても機能している自然体験活動です。
- ・ 10/8-15 さくらサイエンスプラン
東川町の国際交流事業。ベトナムの高校生 17 人が 8 日間滞在し、大雪山国立公園でのトレッキングや農業体験、森林ウォーキング、森づくり体験、旭川医科大学見学などを行い、観光産業について学びました。
- ・ 7/28-8/2（のべ 25 人）、8/9-16（のべ 301 人）、8/14-23（のべ 200 人）ふくしまキッズ夏プログラム
福島県在住の小中学生を対象とした多様な体験や人とのコミュニケーションの機会を重視したプログラムの実施を通して、福島県の子ども達が出来を志向できるような学びと育ちを支援することを目的としたプログラムを東川町・美瑛を拠点に受け入れました。
- ・ 9/28-29 大阪教育大学附属高校天王寺校舎 修学旅行
大阪の高校生 38 人を対象に、旭岳姿見の池園地での雪中トレッキングや旭岳温泉野営場での野外炊飯体験、天人峡での自然散策など大雪山国立公園の環境について体験を通して学ぶプログラムを実施しました。
- ・ 6/14、7/20、9/6 子どもと自然をつなぐ地域プラットフォーム事業「旭岳お宝さがしツアー」
東川町教育委員会が事務局、地域の多様な団体がプラットフォーム委員会となり、子どもと自然をつなぐための地域プラットフォームを形成し、小学生 30 人を対象とした旭岳のお宝を探す自然体験プログラムを実施しました。

③ 地域に根差した交流推進事業

77 件のプログラムを実施し、996 人が参加しました。

- ・ 定番ガイドプログラム
「姿見の池ガイドウォーク」を 6 月～11 月に、「キトウシナイトハイクスノーシュー」を 12 月～3 月に実施しています。「姿見の池」はオプションプログラムとして行い、多くの地域ガイドの協力を得ながらシフトを組んで対応しています。「キトウシナイトハイクスノーシュー」は今年から始めたプログラムであり、北海道体験.com やじゃらんの体験サイトで販売されています。

- ・オーダーメイドプログラム

個人や団体のご希望に応じたエコツアー、研修プログラムを実施しました。

7/31 国際野生動物管理学会議エクスカージョン

8/10 開発教育全国研修集会エクスカージョン

8/19 バースカムイマタニティウォーキング、8/23バースカムイ開院記念ツアー、11/3秋のツアー

8/24 東日本林業経済研究会フォーラム

10/18 東川町幼児センターPTA研修会

10/19-20 中国自然学校視察

12/15 浦河町まちづくり研修会

1/23 (株)農協観光モデルプログラム

1/24 大沼観光協会研修プログラム

2/13-14 東川エコツーリズム推進事業モニターツアー20人(延べ40)

全8回 道新文化センター 24名様= 192人

全8回 東川町森林ウォーキング 88人

④ 人材育成事業

11件のプログラムを行い、411人が参加しました

- ・研修会の開催、講師派遣

10/28 温根湯自然ガイド講座(15人)

11/24 滝川まちづくりワークショップ(30人)

11/4-5 札幌商工会議所ボランティアガイド研修(のべ60人)

2/20-21 えぞCONE(のべ30人)

- ・事務所交流スペースを拠点とした生涯学習事業

1/20、2/22 シリーズ「大地をつなぐ人と話そう」(のべ26人)

食はいのちとつながり、自然とつながり、地球とつながり、すべてとつながっている…そんな思いで活動するスローフードフレンズ北海道からスピーカーをお迎えし前半に生産者の思いや現場についてお話を伺い、後半にはその食材を使ったランチをいただくプログラムを実施しました。

2/9 ニセウの森の木を使った「タオルハンガーづくりに挑戦！」(10人)

ネイチャークラフト作家 長野修平さんを講師にお迎えして森づくりのお手入れで出てきた森の木を使った木工クラフトワークショップを実施しました。家の中で物干しに使えるようなはしご型のタオルハンガーの作り方を学びました。